

# 令和8年度実技検査

※詳細は学力検査終了後指示をする。

## 美術科

鉛筆による素描

- (1) 所要時間は90分とする。
- (2) 画板、素材及び検査用紙 (F6判) は本校で用意する。
- (3) 持ち物について

鉛筆 (硬さは2H、H、F、HB、B、2B、3B、4Bとし、本数に制限なし)。

プラスチック消しゴムや練り消しゴム。

鉛筆をけずる道具については手動の鉛筆けずりを持ち込むことができる。

(注) ・色鉛筆の使用は不可とする。

・カッターナイフの持参は不可とする。

・鉛筆けずりとカッターナイフは会場に用意されている。

## 音楽科

### 1 声楽

以下の(1)と(2)の課題を順に演奏する。(暗譜、伴奏あり)

- (1) 「コンコーネ50番」中声用 No. 3を母音「ア」で歌う。
- (2) 次の「イタリア歌曲」中声用または日本歌曲の中から、任意の1曲を原語(イタリア歌曲はイタリア語、日本歌曲は日本語)で歌う。

ア Sebben, crudele (A. カルダレーラ作曲) ニ短調

イ Nel cor più non mi sento (G. パイジェッロ作曲) ヘ長調

ウ Caro mio ben (G. ジョルダナーニ作曲) 変ホ長調

エ 浜辺の歌 1、2番 (林古溪作詞、成田為三作曲) ヘ長調

オ 荒城の月 1、2番 (土井晩翠作詞、瀧廉太郎作曲) ハ短調またはニ短調

### 2 器楽

次のA～Dから1つ選び、演奏する。

#### A ピアノ専攻

以下の(1)と(2)の課題を順に演奏する。

- (1) 「ハノンピアノ教則本」より、第39番(音階)と第41番(分散和音)を演奏する。

調性については、調号3つまでの長調・短調(平行調)の組み合わせの中から当日指定する。

#### 【演奏方法】

- ① 指定された長調の音階を1回演奏し、カデンツ(終止形)をつけて終わる。
- ② 同じ調での分散和音を2回演奏する。
- ③ 平行調の和声的短音階1回と旋律的短音階1回を続けて演奏し、カデンツ(終止形)をつけて終わる。
- ④ 同じ調での分散和音を2回演奏する。

※ 暗譜で演奏する。音階、分散和音ともにペダルは使用しないこと。

- (2) 次の指定された楽曲のうち1曲を選び、第1楽章または終楽章を演奏する。

ただし、繰り返しはしないで演奏する。楽譜を見て演奏してもよい。

L. v. ベートーヴェン：ピアノソナタ

第1番 ヘ短調 Op. 2-1 第1楽章 または 終楽章

第5番 ハ短調 Op. 10-1 第1楽章 または 終楽章

第8番 ハ短調 Op. 13 第1楽章 または 終楽章

第9番 ホ長調 Op. 14-1 第1楽章 または 終楽章

第10番 ト長調 Op. 14-2 第1楽章 または 終楽章

- W. A. モーツァルト：ピアノソナタ  
KV205b(284) 第1楽章 または 終楽章  
KV284b(309) 第1楽章 (※終楽章は除く)  
KV284c(311) 第1楽章 または 終楽章  
KV300k(332) 第1楽章 または 終楽章

## B 管楽器専攻

楽器は、フルート、オーボエ、ファゴット、クラリネット（ただし、B♭管クラリネット）、サクソフォン（ただし、アルトサクソフォン）、トランペット、ホルン、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバの中から選び、以下の（1）と（2）の課題を順に演奏する。

- (1) 楽器ごとに指定された基礎課題（別紙）を暗譜で演奏する。  
(2) 各楽器について、次の中から1曲を選び演奏する。

演奏時間は3分程度とし、伴奏付きの曲は無伴奏で演奏する。楽譜を見て演奏してもよい。

### 木管楽器

#### フルート

- E. ケーラー：「35の練習曲」 第1巻1, 2, 4, 5, 7, 10より任意の1曲

#### オーボエ

- G. A. ヒンケ：「オーボエ入門のための基礎練習」より任意の1曲  
または

- L. ヴィーデマン：「45の練習曲集」より任意の1曲

#### ファゴット

- J. ワイセンボーン：「練習曲」 作品8より任意の1曲

#### クラリネット

- C. ローズ：「26の練習曲」または「32の練習曲」よりいずれも1番～6番の中から任意の1曲  
(レデュック版が望ましい)

#### サクソフォン

- G. ラクール：「50のやさしい練習曲」第1巻より任意の1曲

### 金管楽器

#### トランペット

- J. B. アーバン：「12の幻想曲とアリア」より次の指定された楽曲のうち1曲を選び、主題を演奏する。  
ア 華麗なる幻想曲  
イ 輝く雪の歌による変奏曲  
ウ カプリッチョと変奏曲  
エ ドイツの歌による幻想曲と変奏曲

#### ホルン

- M. アルフォンス：「ホルンのための新しい200の練習曲集」第1巻より任意の1曲

#### トロンボーン

- J. ロッシュ：「メロディアスエチュード」1, 2, 3より任意の1曲

#### ユーフォニアム

- J. ロッシュ：「メロディアスエチュード」3, 4, 5より任意の1曲

#### チューバ

- M. ボルドーニ：「ベルカントスタディ」No. 1, 2より任意の1曲  
または

- R. W. ゲッチェル：「First Book of Practical Studies for Tuba」No. 21～No. 60より任意の1曲

## C 弦楽器専攻

楽器は、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスの中から選び、以下の(1)と(2)の課題を順に演奏する。

- (1) 楽器ごとに指定された基礎課題(別紙)を暗譜で演奏する。
- (2) クラシック作品の中から任意の独奏曲または練習曲を演奏する。  
演奏時間は3分程度とし、伴奏付きの曲は無伴奏で演奏する。楽譜を見て演奏してもよい。

## D 打楽器専攻

楽器は、小太鼓またはマリンバのどちらかを選び、以下の(1)と(2)の課題を順に演奏する。

- (1) 楽器ごとに指定された基礎課題(別紙)を暗譜で演奏する。
- (2) 楽器ごとに指定された次の曲から1曲選び演奏する。楽譜を見て演奏してもよい。

### 小太鼓

網代景介 / 岡田知之: 「小太鼓100曲集」No. 12, 13, 19, 28より任意の1曲

### マリンバ

T. ピットフィールド: 「PITFIELD SONATA」より Introduction または Intermezzo

## 【留意事項】

- ① 専攻を選択する。
- ② **当日演奏する楽譜は出願書類と同時に提出すること。**複数枚の場合は左上1ヶ所をホチキスで留める。また、楽譜の1ページ目の右上に鉛筆で『氏名』『作曲者名』を記入すること。提出した楽譜は返却しない。
- ③ 使用する楽器については、ピアノ、マリンバ、小太鼓、コントラバスについては、本校で用意するものを使用することとし、それ以外の楽器は持参するものとする。ただし、打楽器のスティック、マレット、コントラバスの弓は各自で用意すること。
- ④ 実技検査当日は、演奏の前に若干の練習時間を設定する。詳細は学力検査当日に連絡する。
- ⑤ 実技検査当日の声楽の伴奏者は、本校で用意する。
- ⑥ **レターパックライト(430円)に自宅の「郵便番号」「住所」「氏名」を記入し、出願書類と同時に提出すること。(課題と諸連絡について本校から資料を郵送する)**  
**課題と諸連絡が届かない場合は必ず本校に連絡すること。(2月17日(火)午後5時までに投函)**

## 映像芸術科

提示された言葉から発想する情景を映像としてイメージし、指示に基づいて絵と文章で表現する。

- (1) 所要時間は90分とする。
- (2) 検査用紙(A3判)は本校で用意する。
- (3) 持ち物について  
鉛筆(硬さは2H、H、F、HB、B、2B、3B、4Bとし、本数に制限なし)。  
プラスチック消しゴムや練り消しゴム。  
必要に応じて手動の鉛筆けずりを持ち込むことができる。  
(注)・色鉛筆の使用は不可とする。  
・画板、イーゼル、カッターナイフの持参は不可とする。  
・画板、カッターナイフは会場に用意されている。

## 舞台芸術科

次のA、Bのうち1つを選び、さらにBについては(2)の①～⑤から選び、出願時に申告する。いずれも(1)と(2)を受検する。

### A 演劇表現(出願後に送付される課題に基づいて身体及び音声を使って表現する)

- (1) 共通課題
  - ① 指定された詩または文章を朗読する。
  - ② 指示された基本的な動作を指定されたエリアで行う。

(2) 選択課題

出願後に送付される課題に基づいて音声、身体を使って2分以内で表現する。

**B 舞踊表現** (出願後に送付される課題に基づいて身体及び音声を使って表現する)

(1) 共通課題

- ① 指定された詩または文章を朗読する。
- ② 指示された基本的な動作を指定されたエリアで行う。

(2) 選択課題

次の①～⑤のうちから1つを選び、2分以内で舞踊を行う。

- ① バレエ (クラシック、モダンは問わない)
- ② 洋舞全般 (モダンダンス、コンテンポラリーダンス、ジャズダンス、ヒップホップなど)
- ③ 各種民族舞踊 (日本舞踊を含む)
- ④ 身体表現運動 (体操、新体操など)
- ⑤ その他創作ダンス

**【留意事項】**

- ① 音源が必要な場合は各自で用意する。音源は、CD (オーディオCD形式)、MD、カセットテープ、デジタルオーディオプレイヤー (通信機能、録画・録音・撮影機能のないもの) に録音したものとする。(舞踊表現 選択者のみ)
- ② 持ち物について  
受検票・体育着 (演劇、舞踊共通) ・バレエシューズなど (舞踊表現選択者のみ ※素足も可)  
シューズについては共通課題を行えるものとする。また、松ヤニは使用できない。
- ③ **レターパックライト (430円) に自宅の「郵便番号」「住所」「氏名」を記入し、出願書類と同時に提出すること。(課題と諸連絡について本校から資料を郵送する)**  
**課題と諸連絡が届かない場合は必ず本校に連絡すること。(2月17日 (火) 午後5時まで投函)**